

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年4月6日（金）

2 確認箇所

G3西タンクエリア

3 確認項目

- (1) G3西タンクエリア堰内雨水の外堰漏えい事象に係る処置状況
- (2) G3西タンクエリアの雨水回収タンクの状況

4 確認結果の概要

- (1) G3西タンクエリア堰内雨水の外堰漏えい事象に係る処置状況について
3月15日に発生した、G3西タンクエリア堰内雨水が当該エリアの内堰と外堰の間の地面の亀裂へ流入した件について、亀裂箇所の処置状況を確認した。

- ・亀裂箇所は、止水コーキングがされており、雨水が流入しないように塞がれていた。（写真1）
- ・亀裂箇所の上には、タンク水位計の電源ケーブル等を保護するための鉄板が敷かれていたが、鉄板と地面の隙間にも止水コーキングがされていた。（写真2）



(写真1) 亀裂箇所付近の様子

(写真2) 亀裂箇所の状況

- (2) G3西タンクエリアの雨水回収タンクの状況等について

G3西タンクエリアの雨水回収タンク（D-7）（写真3）に敷設されている耐圧ホースについて、漏洩防止対策等の状況を確認した。

- ・当該タンクは、溶接型のタイプでエリア北西端に1基設置されており、目視で確認した限り、払出ホースが1本、受入ホースが7本確認された。
- ・当該タンクの外堰廻りを歩き、敷設されている耐圧ホースの漏えい防止対策等の状況を確認したところ、ホースの連結部が堰外にあったホースは2本あり、うち1本は対策済で、もう1本は一部対策済であった。

- ・ホースの連結部は、抜け防止対策としてワイヤーで固定され、漏えい防止対策としてビニール養生されていた（写真4）。また、凍結防止対策として金属部周囲が保温材で巻かれていた。



(写真3)



(写真4)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。